令和7年度事業計画

公益財団法人 滋賀県暴力団追放推進センター

1 基 本 方 針

本年度は、設立後34年目を迎え、物価高騰等の影響による厳しい財政事情の中、より効果的な組織運営を図りながら、暴力団排除思想の普及啓発、暴力相談の受理等、被害者の救済、地域・職域における暴力団排除活動の支援、暴力団離脱者等の援助活動に重点を置き、暴力団対策法の定めるところにより暴力団の根絶を図り、もって「暴力のない明るく住みよい郷土しが」の実現に寄与するため、次の事業を実施する。

2 事 業 計 画

(1) 暴力団排除思想の普及および啓発活動

暴力団排除気運の醸成のため、暴力団追放滋賀県民大会の開催をはじめ、暴力追放功労団体等の表彰、インターネット等による広報啓発活動、機関誌「暴追しが」の発行やポスター等各種暴力追放資料の作成配布、賛助会員募集活動等を通して、暴力団排除意識の高揚や啓発活動を行う。

(2) 暴力団追放関係組織活動の推進と援助

地域・職域における暴力団排除活動の支援のため、暴力追放資料の配布、組織活動支援金の交付等を行うと ともに、情報交換会・研修会等の開催や暴力団排除組織等を通じて暴力団排除運動を強力に支援する。

(3) 暴力相談および暴力団離脱者等の援助

顧問弁護士の委嘱等により相談体制の強化や広報活動を充実させるとともに、日常の面接、電話および電子メールによる暴力相談を行うほか、彦根市において定期相談所を、また、その他の各地区においても巡回暴力相談所を開設するなど、県民が相談しやすい環境整備に努めるとともに、積極的な暴力相談活動を行う。さらに、弁護士会、警察本部ならびに関係行政機関、団体および企業等と連携し、暴力団離脱者等に対する社会復帰対策のための就労支援、少年保護活動等の援助活動を推進するなど、効果的な県民救済活動を展開する。

(4) 暴力団関連事犯被害者の救済

暴力団関連事犯被害等に係る損害賠償等訴訟費用および被害修復費用の無利子貸付事業ならびに暴力団関連 事犯被害者に対する見舞金の支給を行う。

(5) 少年指導委員に対する研修

少年に対する暴力団の影響排除活動のため、少年指導委員に対する研修を実施する。

(6) 調査研究事業

地域暴力追放住民会議担当者部会、公共料金等暴力対策部会および宿泊事業者暴力団対策部会の開催ならびに暴力追放事業の効果的推進のための調査研究を実施する。

(7) 暴力団監視事業

暴力追放モニターの委嘱を行い、モニター連絡会議や情報交換会を開催するほか、暴力団情報ネットワークにより各企業に対し「暴追トピックス」を発信する。

(8) 受託事業

公安委員会からの受託事業である不当要求防止責任者に対する定期講習および選任時講習を実施する。

収 支 予 算 書

自令和7年4月1日至令和8年3月31日

(単位 千円)

科 目	本 年 度	前年度	比 較	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経 常 増 減 の 部				
(1) 経 常 収 益				
基本財産運用益	9, 196	9, 196	_	
特定資産運用益	441	1	440	
受 取 補 助 金 等	2, 300	2, 300	_	
事 業 収 益	1, 115	882	233	
受 取 寄 付 金	5, 700	5, 500	200	
雑 収 益	6	6	_	
経 常 収 益 計	18, 758	17, 885	873	
(2) 経 常 費 用				
事業費	18, 505	17, 300	1, 205	
管 理 費	4, 457	4, 606	△ 149	
経 常 費 用 計	22, 962	21, 906	1, 056	
(うち人件費)	12, 224	11, 494	730	
評価損益等調整前当期経 常増減額	△ 4, 204	△ 4, 021	△ 183	
評 価 損 益 等 計	_	_	_	
当 期 経 常 増 減 額	△ 4, 204	△ 4,021	△ 183	
当期一般正味財産増減額	△ 4, 204	△ 4,021	△ 183	
一般正味財産期首残高	25, 696	13, 443	12, 253	
一般正味財産期末残高	21, 492	9, 422	12, 070	
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	_	_	_	
指定正味財産期首残高	756, 530	756, 530	_	
指定正味財産期末残高	756, 530	756, 530	_	
Ⅲ 正味財産期末残高	778, 022	765, 952	12,070	

収 支 予 算 書 内 訳 表

自 令和 7 年 4 月 1 日 至 令和 8 年 3 月 31 日

(単位 千円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業等 会計	法人会計	内部取引消去	合 計
┃ ┃Ⅰ 一般正味財産増減の部					
1 経 常 増 減 の 部					
(1) 経 常 収 益					
基本財産運用益	4, 598	_	4, 598	_	9, 196
特 定 資 産 運 用 益	441	_	_	_	441
受 取 補 助 金 等	2, 300	_	_	_	2, 300
事 業 収 益	1, 115	_	_	_	1, 115
受 取 寄 付 金	5, 700	_	_	_	5, 700
雑 収 益	6		_	_	6
経 常 収 益 計	14, 160		4, 598	_	18, 758
(2) 経 常 費 用					
事業費	18, 505	_	_	_	18, 505
管 理 費	_	_	4, 457	_	4, 457
経常費用計	18, 505	_	4, 457	_	22, 962
(うち人件費)	8, 482	_	3, 742	_	12, 224
評価損益等調整前当期経 常増減額	\triangle 4, 345	_	141	_	△ 4, 204
評 価 損 益 等 計	_			_	_
当 期 経 常 増 減 額	△ 4,345		141	_	△ 4, 204
当期一般正味財産増減額	△ 4,345		141	_	△ 4, 204
一般正味財産期首残高	25, 696	1		_	25, 696
一般正味財産期末残高	21, 351		141	_	21, 492
Ⅱ 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	_		_	_	_
指定正味財産期首残高	756, 530		_	_	756, 530
指定正味財産期末残高	756, 530	_	_		756, 530
Ⅲ 正味財産期末残高	777, 881		141		778, 022

資金調達および設備投資の見込みについて

自令和7年4月1日至令和8年3月31日

1 資金調達の見込みについて

なし

2 設備投資の見込みについて

なし

令和6年度事業報告

公益財団法人 滋賀県暴力団追放推進センター

1 事 業 概 要

物価高騰等による財政事情が非常に厳しい状況であるが、各事業について積極的な推進に努め、暴力団排除思想の普及啓発、暴力相談の受理、被害者の救済、地域・職域における暴力団排除活動の支援及び不当要求防止責任者講習等に重点を置き、次のとおり事業を推進した。

2 事 業 実 績

(1) 暴力団排除思想の普及および啓発活動

暴力団排除気運の醸成のため、暴力団追放滋賀県民大会の開催をはじめ、暴力追放功労団体等の表彰、インターネット等を活用した広報啓発活動、機関誌「暴追しが」の発行、ポスター・パンフレット等各種暴力追放資料の作成配布およびDVD等を活用した啓発活動を行った。

(2) 暴力団追放関係組織活動の推進と援助

暴力団排除活動の支援のため、地域・職域の研修会や暴力追放会議等に出席して講演および暴力追放資料の配布や支援金の交付を行った。

(3) 暴力相談および暴力団離脱者等の援助

相談体制および広報活動を強化充実し、日常の面接、電話および電子メールによる暴力相談のほか、各地区 暴力団追放組織との共催による巡回暴力相談所の開設、彦根市における定期暴力相談所の開設、弁護士会および警察本部との共催による民事介入暴力相談所の開設などの各種相談活動を行った。また、暴力団離脱者等社会復帰対策協議会を開催し、就労支援を中心に社会復帰対策の支援基盤強化を図った。

(4) 少年指導委員に対する研修

少年に対する暴力団の影響排除活動のため、少年指導委員に対する研修を実施した。

(5) 調査研究事業

地域暴力追放住民会議担当者部会、公共料金等暴力対策部会および宿泊事業者暴力団対策部会を開催した。また、全国暴力追放運動推進センターが主催する会議に参加し、各都道府県センターとの連携強化を図った。

(6) 暴力団監視事業

暴力追放モニターを委嘱して、暴力団に対する監視活動の強化を行うほか、モニター連絡会議を開催して情報交換等による暴力団排除の徹底と連携の強化を図った。

(7) 受託事業

公安委員会からの受託事業である不当要求防止責任者に対する定期講習および選任時講習を実施した。

正味財産増減計算書

自令和6年4月1日至令和7年3月31日

(単位 円)

科目	本 年 度	前年度	比較
I 一般正味財産増減の部			
1 経 常 増 減 の 部			
(1) 経 常 収 益			
基本財産運用益	9, 479, 832	8, 141, 155	1, 338, 677
特 定 資 産 運 用 益	44, 606	50	44, 556
受 取 補 助 金 等	2, 282, 070	1, 632, 537	649, 533
事 業 収 益	840, 832	830, 270	10, 562
受 取 寄 付 金	5, 470, 000	5, 415, 000	55, 000
雑 収 益	5, 416	6, 748	△ 1,332
経 常 収 益 計	18, 122, 756	16, 025, 760	2, 096, 996
(2) 経 常 費 用			
事業費	13, 203, 842	12, 499, 785	704, 057
管 理 費	4, 318, 976	4, 206, 893	112, 083
経常費用計	17, 522, 818	16, 706, 678	816, 140
(うち人件費)	11, 497, 737	10, 898, 921	598, 816
評価損益等調整前当期経 常増減額	599, 938	△ 680, 918	1, 280, 856
評価 損益等計	_	_	_
当 期 経 常 増 減 額	599, 938	△ 680, 918	1, 280, 856
2 経常外増減の部 (1)経常外収益			
固定資産売却益	_	12, 934, 050	\triangle 12, 934, 050
経常外収益計	_	12, 934, 050	△ 12, 934, 050
(2) 経 常 外 費 用		, ,	, ,
経常外費用計	_	_	_
当期経常外増減額	_	12, 934, 050	△ 12, 934, 050
当期一般正味財産増減額	599, 938	12, 253, 132	△ 11, 653, 194
一般正味財産期首残高	25, 695, 708	13, 442, 576	12, 253, 132
一般正味財産期末残高	26, 295, 646	25, 695, 708	599, 938
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	_	_	_
指定正味財産期首残高	756, 530, 000	756, 530, 000	
指定正味財産期末残高	756, 530, 000	756, 530, 000	
Ⅲ 正味財産期末残高	782, 825, 646	782, 225, 708	599, 938

正味財產增減計算書內訳表

自令和6年4月1日至令和7年3月31日

(単位 円)

科目	公益目的 事業会計	収益事業 等 会 計	法人会計	内部取引消去	合 計
┃ ┃Ⅰ 一般正味財産増減の部					
1 経 常 増 減 の 部					
(1) 経 常 収 益					
基本財産運用益	4, 739, 916	_	4, 739, 916	_	9, 479, 832
特 定 資 産 運 用 益	44, 606	_	_	_	44, 606
受 取 補 助 金 等	2, 282, 070	_	_	_	2, 282, 070
事 業 収 益	840, 832	_	_	_	840, 832
受 取 寄 付 金	5, 470, 000	_	_	_	5, 470, 000
雑 収 益	5, 416	_	_	_	5, 416
経 常 収 益 計	13, 382, 840	_	4, 739, 916	_	18, 122, 756
(2) 経 常 費 用					
事業費	13, 203, 842	_	_	_	13, 203, 842
管 理 費	_	_	4, 318, 976	_	4, 318, 976
経 常 費 用 計	13, 203, 842	_	4, 318, 976	_	17, 522, 818
(うち人件費)	7, 990, 365	_	3, 507, 372	_	11, 497, 737
評価損益等調整前当期経 常増減額	178, 998	_	420, 940	_	599, 938
評 価 損 益 等 計	_				
当 期 経 常 増 減 額	178, 998		420, 940		599, 938
当期一般正味財産増減額	178, 998		420, 940		599, 938
一般正味財産期首残高	25, 568, 166	_	127, 542	_	25, 695, 708
一般正味財産期末残高	25, 747, 164	_	548, 482	_	26, 295, 646
Ⅱ 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	_	_	_	_	_
指定正味財産期首残高	756, 530, 000	_	_	_	756, 530, 000
指定正味財産期末残高	756, 530, 000	_	_	_	756, 530, 000
Ⅲ 正味財産期末残高	782, 277, 164	_	548, 482	_	782, 825, 646

貸 借 対 照 表

令和 7 年 3 月 31 日現在

(単位 円)

科目	本 年 度	前 年 度	比 較
I 資産の部			
1			
現金預金	6, 098, 963	6, 098, 078	885
前払金	85, 398	68, 659	16, 739
流動資産合計	6, 184, 361	6, 166, 737	17, 624
2 固 定 資 産	0, 101, 001	0, 100, 101	11,021
(1) 基 本 財 産			
定期預金	21, 530, 000	21, 530, 000	_
投資有価証券	727, 327, 508	727, 043, 106	284, 402
基本財産合計	748, 857, 508	748, 573, 106	284, 402
(2) 特 定 資 産		, ,	,
差 止 請 求 普 通 預 金	4, 002, 113	4, 000, 039	2,074
救済事業普通預金	3, 072, 311	3, 070, 719	1, 592
公益事業実施基金	_	20, 000, 000	△ 20,000,000
投資有価証券	20, 000, 000		20, 000, 000
特 定 資 産 合 計	27, 074, 424	27, 070, 758	3, 666
(3) その他固定資産			
構築物	85, 084	111, 544	△ 26, 460
什 器 備 品	599, 195	257, 199	341, 996
リース 資産	_	77, 760	△ 77, 760
電話 加入権	74, 984	74, 984	_
その他固定資産合計	759, 263	521, 487	237, 776
固定資産合計	776, 691, 195	776, 165, 351	525, 844
資 産 合 計	782, 875, 556	782, 332, 088	543, 468
Ⅱ 負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
リース債務	_	77, 760	△ 77, 760
前 受 金	5,000	5, 000	_
預り金	44, 910	23, 620	21, 290
流動負債合計	49, 910	106, 380	△ 56, 470
有 債 合 計	49, 910	106, 380	△ 56, 470
正味財産の部			
1 指 定 正 味 財 産 基 本 財 産	756 520 000	756 520 000	
基 本 財 産 指 定 正 味 財 産 合 計	756, 530, 000 756, 530, 000	756, 530, 000 756, 530, 000	_
(うち基本財産への充当額)	(756, 530, 000)	(756, 530, 000)	(-)
2 一般正味財産への元ヨ領)	26, 295, 646	25, 695, 708	599, 938
(うち基本財産への充当額)	$(\triangle 7, 672, 492)$	$(\triangle 7, 956, 894)$	(284, 402)
(うち特定資産への充当額)	(27, 074, 424)	(27,070,758)	(284, 402) $(3, 666)$
正味財産合計	782, 825, 646	782, 225, 708	599, 938
負債及び正味財産合計	782, 875, 556	782, 332, 088	543, 468
7 6 7 V 2 7 7 7 E 1 H	. 52, 515, 500	. 02, 002, 000	0 10, 100